

目次

平成24年度第1回評議員会	1・2頁
日歯連盟への移動幹事会	3頁
「一灯」・創立60周年記念講演会のお知らせ	4頁

平成23年度決算と規約改正を審議

島村大君(日歯・県歯連盟前理事長)が参院選出馬表明

平成24年度第1回評議員会

平成24年9月20日(木)午後6時より、神奈川県歯科医師連盟平成24年度第1回評議員会が県歯会館地階大会議室にて開催された。定刻になり、開会に先立ち点呼があり、評議員会は成立する事が確認され、杉山副会長の発声により開会された。開会にあたり、議事録署名人には議長一任により、小篠一雄君(戸塚)、須加是明君(戸塚)が選定された。

まず最初に、富田連盟会長が挨拶し、自民党総裁選にあたり常務会で医療改革を訴えている安倍晋三氏を推すことにした。また、9月23日に行われる伊勢原市議補欠選挙に出馬している萩原鉄也氏(歯科医師)を推薦・支援することに決定した。(※開票の結果、3ページ参照)

日歯連盟報告として、次期参院選挙における職域代表選考委員会が10月18日に行われ、10月31日に臨時評議員会で正式決定されると説明した。また、本日の常務会において正木久秀君を神奈川県歯科医師連盟の理事長に任命したことを報告した。

続いて高橋県歯会長の挨拶があり、健康寿命を延ばすには歯科保健の推進と歯科医療の充実が必要であると述べた。歯科の条例が施行されたことは歯科界に明るい兆しであり、成立は連盟の力強い支えと協力があってからだ。また、財務省のマイナス改訂をはね返したのは連盟の



ロビー活動の成果だと述べた。

島村先生については、医療が国策である以上、政治の力は必要であり、県歯と連盟は連携を密にして応援していきたいと述べた。

報告として、小泉常務理事により庶務報告があり、その中で22名の物故会員への黙祷が捧げられた。

次に組織対策委員会の報告が宮坂常務理事よりあった。本連盟の会員数が減少しているため、このままでは日歯連盟への神奈川県代表評議員が4名から3名に減らされる危惧があり、未入会対策に御尽力願いたいと述べ、杉山副会長から同窓会のお力添えをお願いしたいと補足された。続いて村岡副会長による日歯連盟評議員会報告が行われた。

議事に移り、以下の4つの議案が報告後、挙手多数でつつがなく可決・承認された。

第1号議案 神奈川県歯科医師連盟規約並びに諸規則改正に関する件

規約一部変更、臨時処置に関する説明

本連盟は任意団体である為、法人法にしばられることはないが、会員種別、神奈川県歯科医師会代議員会の日程、及び日本歯科医師連盟評議員会の日程や、それぞれの役員等の任期にズレが生じて、会務運営及び事務処理に支障をきたさないようにするため、また、日歯連盟、県歯役員と同様にし、連携を強化すると共に一体となって諸問題の解決に挑んでいく必要があるとの考えから、今回、臨時措置として、会員の種別の変更、評議員会開催期日、会長選挙期日、役員等の任期を変更し、役員任期、評議員・予備評議員の任期、幹事・DM・各種委員の任期は平成25年6月30日までとし、選挙管理委員会委員・予備委員の任期は平成26年6月30日まで延長する事にした。

第2号議案 神奈川県歯科医師連盟一般会計平成23年度収入支出決算に関する件、

第3号議案 神奈川県歯科医師連盟平成23年度貸借対照表、財産目録に関する件、

第4号議案 神奈川県歯科医師連盟特別事業等積立金取り崩しに関する件、

議事終了後、富田会長より協議題「次期国政選挙の対応」について説明があり、山本一臣評議員（保土ヶ谷）からの事前質問で、島村君をどのように支援、応援していくのか具体的に教



議案説明する正木新理事長



決意を述べる島村君

えて欲しいとの質問に、正木理事長より物心両面への協力、後援会の設立と協力、当連盟内に選挙対策室の設置、募金活動などを考えており、賛同いただける方には積極的に連盟活動に加わってほしいと答えた。

続いて、議長より次期参院選へ向けて議場の意見を拝聴したい旨の提案があり、数人の評議員から有意義なご意見等をいただいた後、議長のはからいで議場の外で控えていた島村君を呼び決意を聞くこととなった。

壇上に上がった島村大君（保土ヶ谷）は、決意表明として、「長い間業界団体として働いてきたが省庁に対して物を言えるのはやはり国会議員であり、医療のスペシャリストの立場から社会保障、特に医療には改革が必要である。日歯連盟の考えでは、全国の選挙区から党派を問わず一人でも多く歯科医師の立候補を出し、応援したいということである。ぜひ皆さんのお役にたてる事が出来るよう、又、よかったと思われるように頑張りたい。そして歯科界を神奈川県から変えていきたい」と述べた。

満場の拍手の後、その話を受けて富田会長は、「島村君の立候補の話が前もって無かった事は各会議においてお叱りの言葉も受けたが、議員としての資質も高いと思うので何としても当選させたい」と述べた。

以上をもって評議員会は終了し、閉会の辞を高橋副会長が行い散会した。

日 歯 会 館 に 集 い 協 議

平成24年度 移動幹事・DM会

平成24年6月21日（木）に神奈川県歯科医師連盟は初めての試みとして移動幹事会を日本歯科医師会館にて行った。当日は村岡宜明県歯連盟副会長の司会で始まり、この趣旨は県歯連盟と各地域の連盟との連絡を密にして、連盟の会務を円滑に進めたいという目的で始まり、昨年は地域を三つに分けて行ったが、今年は日本歯科医師連盟と自由に意見が交換できれば、という事でこの様な計画を行ったと説明した。

次に、杉山県歯連盟副会長の開会の挨拶で、富田県歯連盟会長の挨拶では、この会議に参列して頂いた幹事あるいはDMの方々と、高木会長始め日歯連盟の役員方に対し、大変貴重な時間を割いて頂いた事に御礼を述べ、日頃、日本歯科医師連盟の活動報告は広報誌や評議員会等でお伝えしているが、今日は高木先生を中心に直にお話しをして頂く事にご理解をして頂いた。高木会長の活動方向は神奈川県歯科医師連盟と同じ方向を向いている。いつもタイムリーな積極的なロビー活動に関しては非常に敬意を

表すところである。また、本日の会議が有意義なものになるようにしたい。と述べた。

次に、日歯連盟の高木会長からご挨拶を頂き、日頃の日歯連盟の諸活動にご理解、ご尽力して頂いていることにお礼を伝え、混迷した政局に対し、我々の様な業界団体がどの様に対処して行くかが問題である。来年には参議院議員選挙を控えて次期職域代表の選考委員会も立ち上げて決めて行く事になっている。今回は人物本位で我々の組織代表を決めたいと思っている。もう一点は政権交代以降衆参与野党を問わず、歯科医師で我々の事を理解して頑張っていただけ先生を応援して行こうという形で選択肢を広げている。そのような形で総選挙、参議院議員選挙を考えている。と述べた。

次に、当日出席いただいた石井みどり議員、川口浩議員、水野智彦議員の順で現状報告があった。

その後、高木会長に質問し、約2時間の移動理事会は無事終了した。(詳細ホームページ参照)

伊勢原市議会議員補欠選挙にて萩原鉄也先生が当選

平成24年9月23日（日）伊勢原市議会議員補欠選挙があり、萩原鉄也先生（神奈川県歯科大学卒45歳）が得票数10,217票を獲得し、初当選した。

所属政党：本連盟及び日歯連盟会員であり、無所属（自民党の推薦及び全面的支援あり、公明党からの応援も確約）

対 応：秦野伊勢原歯科医師連盟より推薦依頼があり、県歯連盟から公認推薦料及び推薦状の交付及び日歯連盟へ推薦申請及び陣中見舞金申請

秦野伊勢原歯科医師連盟は推薦し、支援することを決定した。



出陣式当日



当選決定当日

一 灯

“iPS細胞での再生医療への道”ということで京都大学の山中伸弥教授50歳がノーベル賞を受賞された。体細胞のリプログラミングが可能、必要とする組織、器官を作ることができるという論文発表から6年で受賞というのだから素晴らしい。臓器移植を必要とする患者さんにとっては朗報。もちろん歯胚を作り、歯も作れるようになろう。

さて、この国の政局は…“維新の会”に加え、“石原新党”も動き始めたようだ。解散はいつのことになるのだろうか？ 7月23日、日歯連盟・県歯連盟理事長であった島村大君が自民党の公認を得て、次

期参院選に神奈川選挙区から出馬予定。それに向けて、活発な動きもスタートしつつある。歯科医師が地方区の国政議員になることは大変心強い。そのためには100万票近くの得票を獲得しなければならない。また、10月18日には職域代表次期参議院議員候補者も決まる。

歯科医療に対する適正な評価をしてもらうためにも、歯科界からの候補者を当選させ、歯科医師会の政治力を示さねばならない。

9月23日伊勢原市議会議員補欠選挙で会員である萩原鉄也君が当選されたことは大変心強く、地域での歯科保健医療の進展のきっかけになっていただきたい。

文責 富田 篤

大和綾瀬歯科医師連盟 「島村大先生を応援する会」を開催

平成24年9月29日(土)午後7時より、大和綾瀬歯科医師連盟は次期参議院神奈川県選挙区で立候補予定の島村大先生を囲んで、県下でいち早く応援する会を開催した。参加者は甘利明衆議院議員、地元地方議員、日本歯科医師連盟より砂川稔常任理事、大和保健医療福祉ネットワーク上田隆一会長、大木哲大和市長、神奈川県歯科医師連盟富田会長、そして各歯科大学県下会長をはじめその他関係団体をお呼びし、島村大先生より立候補決意がおこなわれた。



神奈川県歯科医師連盟創立60周年記念講演会

..... お 知 ら せ



講 師 外交評論家
岡本行夫氏

開催日：平成24年11月8日(木)
午後6時〈受付5時より〉

場 所：神奈川県歯科医師会
地階 大会議室

対 象：神奈川県歯科医師連盟会員・家族及び従業員